

無線 LAN アクセスポイント設置工事  
に関する仕様書

2020 年 11 月 27 日

社会福祉法人 彩世会

特別養護老人ホーム コスモス苑

## 1 概要

本仕様書は特別養護老人ホームコスモス苑（以下「甲」という）に設置する無線 LAN アクセスポイント設置工事に関する仕様書であり、工事及び機器の仕様について、規定するものである。

### 1-1 無線 LAN アクセスポイント設置工事の目的

迅速な介護体制を構築する為、館内に無線アクセスポイントを設置して以下を利用する目的とする。

#### 1-1-1 iPhone 端末を更新するナースコール呼び出しと連携させる。

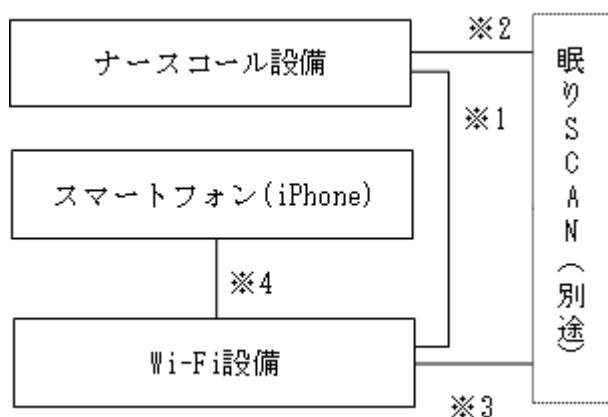
また、応答及び iPhone 端末間での通話が可能なように構築し、通信断や外来波による干渉が起きないように設計、設定を行う事とする。

#### 1-1-2 iPhone 端末を眠り SCAN と連携できるように Wi-Fi 整備環境を構築(眠り SCAN 本体は別途用意)

#### 1-1-3 iPhone と介護ソフトほのぼの NEXT を連携させ、ケアパレットが利用できる Wi-Fi 環境を構築すること。

#### 1-1-4 上記を行うのに必要な機器の手配、配線の工事、設計を行い、端末の取り付け及び動作試験を行う事とする。

### (2)更新イメージ



#### ※1、※4

ナースコール設備と Wi-Fi 設備を連携させて、スマートフォンでナースコール着信をとれるようにする。

#### ※2、※3

ナースコールと眠り SCAN を連携し、眠り SCAN の通知をナースコールとスマートフォンで着信できるようにする。

## 2 導入方法

ナースコール設備と連携するため、合併入札方式とする。

## 3 設置工事完了期限

本仕様書外との各種連携試験を実施するため、令和 3 年 1 月 31 日までに据付調整を完了すること。

本仕様書外の各種システムとの連携試験を行うため、令和3年2月28日までにナースコール、スマートフォン、眠りSCANとの連携を完了すること。

#### 4 Wi-Fi 導入設備

##### 4-1 Wi-Fi 機器(CISCO SYSTEMS 社 Cisco Aironet 1815i Series 相当品)

- 4-1-1 ナースコール、眠りSCAN、介護ソフト、iPhone が連携できる環境を設計、構築すること。
- 4-1-2 Wi-Fi 機器はナースコール設備との通話もある為、信頼のおけるものを使用すること。
- 4-1-3 iPhone で音声通話を使用するための機種選定をすること。

##### 4-2 スマートフォンゲートウェイ(住友電設株式会社 BU1000(SD)相当品)

- 4-2-1 ナースコールからの呼び出し信号を受け、iPhone との接続を行うこと。
- 4-2-2 iPhone にはナースコール専用アプリケーションをインストールし使用すること。
- 4-2-3 iPhone 端末は6台として、甲からの支給品を使用すること。

##### 4-3 L2 スイッチ(NEC QX-S4116GT-4G-PW 及び NEC QX-S41086GT-2G-PW 相当品)

- 4-3-1 Wi-Fi 機器への電源を供給する事。
- 4-3-2 Wi-Fi 機器、スマートフォンゲートウェイ、ROUTER と接続を行い、各機器と連携ができる環境を設計、構築すること。

#### 5 工事概要

##### 1 機器設置、配線接続及び運用設定について

- 5-1-1 Wi-Fi 設備の電源工事、配線工事、・設置・接続・運用設定・試験・調整を行うこと。
- 5-1-2 別途となる眠りSCANとの連携ができることを確認すること。  
※導入が今工事より後になる場合は別途相談とする。
- 5-1-3 介護ソフトと連携できることを確認すること。
- 5-1-4 ナースコール用アプリ、眠りSCAN用アプリのダウンロード、インストール、設定、動作確認を行うこと。
- 5-1-5 ナースコールゲートウェイ及びPoEスイッチ、Wi-Fi機器、ROUTER、iPhone等の設定と調整を行うこと。
- 5-1-6 Wi-Fi提供エリアは2階から4階までとする。屋外、EV内、階段室は圏外とする。  
提供エリアの詳細については別途資料を確認すること。

##### 2 工事における留意点について

- 5-2-1 工事の施工は、熟練した技術者等が行い、機器等の機能を十分に発揮できるよう誠実に  
行うこと。
- 5-2-2 工事の施工する際は、甲と十分な打合せを行い、工程管理に万全を期すこと。
- 5-2-3 既設設備等との接続にあたっては、既設設備等に損傷を与えないように行うものとし、損  
傷を与えた場合は、速やかに施設に報告し、これを修理又は取り替えること。

- 5-2-4 既設設備からの切替に伴う機能停止は、可能な限り避けるように配慮すること  
想定外の事象などでどうしても機能停止が必要な場合は事前に甲の了承を得ることを条件にできるだけ短時間となるよう考慮すること。
- 5-2-5 塵埃等を発生させる作業は、既設機器に対して十分な養生を行い、機能等に悪影響を及ぼさないよう施工するものとする。その他詳細については、甲の承諾を得ること。
- 5-2-6 各ケーブルには、行き先・線種を明示するものとする。また、他の配線との誘導障害についても十分に考慮すること。
- 5-2-7 配線について、行き先別に整然と整理し、将来の増設等の施工が容易になるよう配慮すること。
- 5-2-8 設備等の単体調整完了後、総合試験を行うこと。  
全ての工事が完了した後は速やかに完成図書1式を作成し、甲に提出する事。  
完成図書とは、ネットワーク構成図及びコンフィグシート、機器接続図、現地試験成績書、工事写真の通りとする。
- 5-2-9 機器設置・調整・切替にあたっては、甲の業務に極力支障を与えないよう努めること。

### 3 ケーブル敷設時の留意点について

- 5-3-1 ケーブルの敷設工事には、可能な限り既設の配管、配線ルートを使用し隠蔽配線になるように努めること。
- 5-3-2 壁裏の構造及び材質等の問題により、配線を隠蔽することが不可能な場合は、露出配線を行い、メタル及び樹脂モールでケーブルを保護すること。
- 5-3-3 ケーブルは二重天井内部に敷設する箇所が多いため、廊下及び室内での脚立作業が発生する。その際、入居者及び職員の往来等の周囲状況に十分注意し作業を行うこと。
- 5-3-4 幹線敷設作業において、新たに点検口の設置が必要になる場合は落札者側にて対応を行うこと。また点検口設置が必要の場合は事前に甲の了承を得てから設置すること。
- 5-3-5 配線敷設の際は、ケーブルの損傷による機器の動作不具合を避ける為、過度の引っ張り、無理な曲げ及び配線の締め付け等を行わないよう注意すること。
- 5-3-6 配線工事における注意事項、配線敷設方法及び接続方法等はメーカー仕様及び工事説明の記載事項に従うこと。

### 6 保証について

- 6-1-1 ナースコール機器導入後の機器トラブルによる代替え機、再セットアップ費用については、不適當な条件・環境・取り扱い・使用方法に起因した故障以外は、納品後1年間保証する

### 7 保守について

別途協議の上、決定する事とする。

## 8 納入機器数量

Wi-Fi 機器設置工事の機器構成は、以下のとおりとする。

名称	数量	備考
Wi-Fi 機器	18 台	
Wi-Fi 機器	2 台	無線コントローラ
L2 スイッチ(8ポート)	1 台	
L2 スイッチ(16ポート)	2 台	
ROUTER	1 台	
スマートフォンゲートウェイ	1 台	
ナースコール連動機能	6 ライセンス	

## 9 Wi-Fi 機器及び周辺機器の設置について

9-1-1 Wi-Fi 機器は天井及び壁面に取り付けとする。但し無線コントローラを設置する場合は EPS 内に設置する。

9-1-2 その他周辺機器については EPS 内に設置する。

## 10 入札時における提出物

10-1-1 見積書(機器の品名、型番、数量の内訳を記載)

10-1-2 納品予定の機器仕様書及び図面を添付

10-1-3 眠り SCAN 及び更新するナースコールとの連携を踏まえた全体構成図

10-1-4 工程表